

## 家 畜 感 染 症 学 会

1 学会名：家畜感染症学会  
(The Society of Farm Animal in Infectious Diseases)

2 事務局所在地：  
〒034-8628 青森県十和田市東二十三番町35番1号  
北里大学獣医学部獣医学科大動物内科学研究室内  
TEL 0176-23-4371  
FAX 0176-23-8703  
E-mail otsuka@vmas.kitasato-u.ac.jp  
URL <http://www.kachikukansen.org/>

3 目的：  
本会は、家畜の感染症に関連した臨床的・基礎的研究の発展並びに知識の普及を図り、会員相互の学術的協力をを行い、もって学術の発展、畜産生産及び獣医療の向上に寄与することを目的とする。

4 組織：  
会 長：田島誉士（酪農学園大学）  
副 会 長：2名  
監 事：2名  
顧 問：1名  
評議委員：17名  
事 務 局：13名  
会 員 数：正会員459名  
賛助会員：19社（平成25年1月31日現在）

5 沿革：  
平成18年1月1日に家畜の感染症に関する学術研究団体として、日本家畜臨床感染症研究会として発足（評議委員12名、事務局6名、正会員38名）。平成22年10月に正会員数393名となり、平成23年1月に日



第2回 家畜感染症学会 学術集会  
(平成24年12月7～8日・福岡)

本学術会議に日本学術研究団体の申請を行い受理される。平成23年4月より家畜感染症学会に改組。

6 活動内容と特色：  
日常診療において明確に解決されていないままとなっている感染症を、診断、治療、予防対策などの角度から現場で発生する問題に焦点を合わせて、畜産学や獣医学だけでなく理学、医学といった他分野の視点から探求・議論することを主な方針としている。また、感染を受ける「宿主」に対し科学的な理解を深めることも目的としている。年1回の学術集会とシンポジウムの開催、年3回の会誌発行を行っている。また、感染症に対する全国アンケートを実施し、結果については学術集会及びシンポジウムでプログラムを組んでおり、さらに一部会員限定であるがHP上でも公表している。

7 文責者：佐藤礼一郎（家畜感染症学会事務局・麻布大学）